



静岡県



令和5年度 受講生募集

受講料 **無料**

各回定員 **30名**

※交通費・食事代自己負担

※先着順

環境学習指導員等 フォローアップ研修

多様化する環境問題への対応力・問題解決能力の向上のために
あなたの知識やスキルをアップデートしませんか？

現在の活動に役立つとともに、活動実践者同士のつながりがもてます！

募集対象者：以下のいずれかに該当する方

- 静岡県環境学習指導員 ● 静岡県森林環境教育指導者
- 静岡県地球温暖化防止活動推進員 ● 静岡県内在住または在勤で日頃から環境学習・環境保全活動の指導を行っている方(市町登録の環境学習指導員、アドバイザー等)

近年顕著化してきた環境問題に関する知識・技術を座学と実戦で学びます。

中部

10/8 日 10:00～16:00

生物多様性と生活環境を守る遊水地の役割

会場/あさはた緑地センターハウス (静岡市葵区赤松 2-1) P有

テーマ:「自然との共生」「生活環境」

座学① 自然環境を生かした防災・減災と快適な生活環境を維持する遊水地の役割

座学② 生物多様性の観点から見た麻機遊水地の役割と活用

実地研修 生物多様性と防災・減災の視点で巡る麻機遊水地ガイドウォーク

座学① 講師

一ノ瀬友博氏 (慶應義塾大学環境情報学部 学部長 / 教授)

専門は景観生態学、緑地計画学。東日本大震災以降、生態系減災やグリーンインフラなどに関わる研究に注力。



座学② 講師

西廣淳氏 (国立環境研究所気候変動適応センター 副センター長)

自然を活用した課題解決(NbS)や生物多様性保全に関する研究、湿地保全などの実践的な活動に取り組む。



東部
伊豆

10/22 日 10:00～16:00

県内のフードロスの現状と自然共生の面から見た在来作物の魅力

会場/田貫湖ふれあい自然塾 (富士宮市佐折 633-14) P有

テーマ:「資源循環」「自然との共生」

座学① フードロスの現状と県内での先進的な取組の状況

座学② 在来作物の魅力と自然との共生

実地研修 在来作物の生産現場の見学とシードバンクにおける活動事例等の紹介

座学① 講師

青島加奈氏 (静岡県地球温暖化防止活動推進センター 事業統括マネージャー)

県の温暖化防止県民運動を9年間担当その後、現在は環境教育普及啓発・ESD事業・適応策関連事業等に従事。



座学② 講師

江頭宏昌氏 (山形大学農学部 教授)

専門は植物遺伝資源学。山形県内外の在来作物の研究や保存活動に積極的に取り組む。山形在来作物研究会元代表。



西部

12/10 日 10:00～16:00

地球温暖化・循環型社会の概要と「森林・木材」が持つ環境課題解決の可能性

会場/農林技術研究所森林・林業技術センター (静岡県浜松市浜北区根堅 2542-8) P有

テーマ:「地球温暖化」「資源循環」

座学① 県内の温室効果ガスの現状や適応策と農林業における影響や取組 ～炭素固定能力の高い樹木の活用に向けて～

座学② 環境問題の現状と循環型社会形成に関する関連法規及び最新トピックスについて ～しいたけ栽培等を事例に～

実地研修 センター内における研究施設の見学

座学① 講師

神谷貴文氏 (県環境衛生科学研究所 主査)

静岡県気候変動センター事務局として、気候変動・適応情報の収集や解析、普及啓発に従事。



座学② 講師

山田晋也氏 (県農林技術研究所森林・林業研究センター 上席研究員)

成長が早くCO2吸収に優れる「早生樹」による新しい森林経営モデル開発のため、最適な樹種選定や育林技術を研究。



座学② 講師

平井一之氏 (一般社団法人静岡県環境資源協会 会長)

環境経営、廃棄物問題に取り組む他、環境省認定の環境カウンセラーや、エコアクション21審査員などを務める。



座学② 講師

中田理恵氏 (県農林技術研究所森林・林業研究センター 上席研究員)

保存期間が短い生シイタケの海外輸出を促進に向けた、鮮度保持技術を研究。



各回終了後に情報交換会を予定しています

申込方法は裏面をご確認ください

プログラム内容や順序について、当日の天候やその他の事情等により、変更する可能性があります。予めご了承ください。

申込方法

下記の項目にご記入の上、FAX・郵送・Eメール、またはQRコードのフォームからお申込みください。

	FAX (24 時間受付) 0544-67-0567		Eメール(24 時間受付) info@wens.gr.jp
	〒 419-0305 静岡県富士宮市下柚野 165 NPO 法人ホールアース自然学校 松尾 宛	※各講座の7日前必着 (土・日・祝を除く)	
	WEB (24 時間受付) https://forms.gle/x6q6bHmiQMgWAXAt9		

申込書記入上の注意

●黒のボールペン又はインクで、漏れないように記入してください。●「自宅」欄の住所は正確に記入し、必ず電話番号を記入してください。 ※記載された個人情報は本講座以外の目的には使用しません。※講座中は記録・広報用に写真を撮らせていただきます。写真は県関係機関及び関係団体のHPや書籍等へ掲載する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

申込期限/各講座実施日から7日前の17:00迄(土・日・祝を除く) ※複数申し込み可能ですが、定員を超えた場合は、希望日が少ない方を優先する場合があります。


令和5年度環境学習指導員等フォローアップ研修 受講申込書		令和 年 月 日
氏 名	ふりがな	生年月日
		昭和・平成 年 月 日生 (満 歳) ※申込時現在年齢
自 宅	〒 - 静岡県	
	電話 ()	FAX ()
	携帯 ()	Eメール
属 性	該当する項目にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 静岡県環境学習指導員 <input type="checkbox"/> 静岡県森林環境教育指導者 <input type="checkbox"/> 静岡県地球温暖化防止活動推進員 <input type="checkbox"/> 静岡県在住または在勤で日頃から環境学習・環境保全活動の指導を行っている方 (市町登録の環境学習指導員、アドバイザー等)	
希 望 日	希望する日程にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 中部 10/8(日) <input type="checkbox"/> 東部・伊豆 10/22(日) <input type="checkbox"/> 西部 12/10(日)	
ご自身の活動内容		各研修会で知りたいこと

当日の持ち物


- 昼食 ●飲み物 ●マスク ●筆記用具 ●汚れても良い服装(現地視察で野外フィールドを歩きます)
- ご自身の活動内容がわかるパンフレット等(情報交換会で使用します)

新型コロナウイルス対策について


令和5年5月8日より、感染症法上の位置付けが「5類感染症」に変更されました。研修会において求める対策は、日常における右記のような基本的な感染対策と同様であり、また対応の可否については個人の判断に帰することと致します。ご理解をお願いいたします。



マスクの着用



手洗い等の手指衛生



人と人との距離の確保